

八月六日 広島

とうろう流し

ミュージックセレモニー

Praying for the repose of
the souls of the dead,
especially the A-bomb victims,
and for world peace.

Musical Ceremony for Hiroshima Lantern Floating

中区 元安川 護岸 (原爆ドーム対岸)

2023年8月6日(日) 18:00 ~ 20:45

Time : 6:00 ~ 8:45p.m. August 6, 2013

Place : The shore of Motoyasu river across from the Atomic Bomb Dome

《音楽奉献者》

榊 記彌栄 <箏・十七弦>、福原 一閑 <篠笛・能管>、伊藤 紀江<クラリネット>

野村彰浩<キーボード>、タケウチ フミノ<二胡・アイリッシュフィドル>

三宅珠穂<即興演奏>、小林義男<シンセサイザー>、KOTO ユニット・シャシャテン<箏・十七弦>

Performers

Kimie SAKAKI / Koto(japanese zither), Ikkan FUKUHARA/ Shinobue(Japanese transverse bamboo flute)

Tamaho MIYAKE/ Improvisation, Yoshio KOBAYASHI/ Synthesizer, Norie Ito/Clarinet,

Akihiro NOMURA /Keyboard, Fumino Takeuchi /Erhu/Fiddle,

Koto Unit "Syasyaten" / Koto(japanese zither)

とうろう流し音楽奉獻者

野村彰浩 < Akihiro NOMURA / Keyboard >

1975年広島生まれ。4歳でピアノをはじめ15歳で豊英、Don Rendell氏に師事。17歳の時Guildhall music主催のコンテストにてベストピアニストに選ばれ、The StableやJazzcafe等英国を代表するジャズクラブに出演し脚光を浴びる。10年間にあつゝ英国滞在後、2000年に帰国。以後広島を拠点に活動。また多数のアーティストプロデューサー、楽曲提供やアレンジを行い、他ジャンルのアーティストとのコラボも多く行う。美術館、映画館、レストランその他様々なシーンで活躍する「平和」を願うキーボーディスト&サウンドクリエイター。



タケウチフミノ

< Fumino TAKEUCHI / 二胡、フィドル >

広島出身。エリザベト音楽大学でクラシックを学んだ後、民族音楽と出会い、バット・オコナーにアイリッシュフィドルを、また北京音楽学院にて二胡を習う。2014年、フランスパリの夏至音楽祭へ出演、また2015年より宮島での演奏活動実績から、宮島観光大使をつとめる。現在、中国地方を中心に県内外にて、民族音楽やオリジナルを軸とした演奏活動の幅を広げると共に、自らの教室を主宰、広島市内、五日市、西条等幅広くレッスン指導も行っている。



三宅珠穂 < Tamaho MIYAKE / 即興演奏 >

～全員即興セッションパート・コンセプトオリジネート及び指揮～
作曲家、即興演奏家。相愛音楽大学作曲専攻卒業。同専攻科修了。作曲を松村慎三、山田光生、安田順子、クラス・デ・ヴリーズの各氏に師事。“深新会関西”、“作曲家集団 PORT”、“Hiroshima Ensemble Resonance” 同人。作曲作品はインドネシア・ジョグジャカルタ現代音楽祭、イタリア・トリノの I.C.O.M.S 国際作曲コンクール等で受賞している。即興演奏活動では、ピアノ、楽曲提供やアレンジを行い、他ジャンルのアーティストとのコラボも多く行う。美術館、映画館、レストランその他様々なシーンで活躍する「平和」を願うキーボーディスト&サウンドクリエイター。



福原一閑

< Ikkan FUKUHARA / 篠笛・能管 >

篠笛を故六代目 福原百之助こと寶山左衛門に、縮太鼓、小鼓を藤倉円秀に師事。邦楽からジャズまで様々な演奏家との共演を通じ篠笛の可能性を探求中。2003年放送文化基金賞 特別賞受賞。2008年G8議長会議晩餐会にて演奏。2015年ブラジル、イビウーナ他3か所にて和太鼓奏者今福優氏と共演、麻島神社高舞台にて遷曆奉納演奏。2016年G7外相会合（於宮島若野）にて演奏。宮島観光大使。



伊藤紀江 < Norie Ito / クラリネット >

オランダ王立デン・ハーグ音楽院卒業。これまでに森田利明、アブ・フォスの各氏に師事。在蘭中、各地にて室内楽、オーケストラで新曲初演を含む数々の演奏会に出演する。現在は2度のソロリサイタルをはじめ、近年は、ブラームスが選したクラリネットの為の室内楽曲（三・五重奏曲、2つのソナタ）を半年の間にたった2回の演奏会で全て演奏するなど、室内楽やその他オーケストラなどでも広く演奏活動を行っている。



小林義男 < Yoshio KOBAYASHI / シンセサイザー >

学生時代、大型モジュラーシンセ Roland System700による多重録音に没頭。卒業後は広島にてライブハウスアートイベントに参加。シンセサイザーによる即興演奏のスピーカーを使用した音響作品の制作を行う。広島県立美術館での電子音楽イベント、瀬戸内国際芸術祭関連イベント、西条酒蔵芸術祭など参加。現在はソロ及び即興ユニット「土八木 IBM」、アイリッシュ・ミュージックユニット「芸能片岡組」に参加、活動中。



榊記彌栄 < Kimie SAKAKI / 箏・十七弦 >

箏・十七絃奏者。古典邦楽の中にとどまらず、ジャンルにとらわれない自由なスタイルでライブ及びコンサート活動を国内外で精力的に行っている。ロシア・アメリカ・リトアニア、オーストリア等で、数多くの国際音楽祭に参加し、世界の様々なアーティストとのコラボレーションを通じマルチで多彩な「音・空間」を追求している。またコンサート活動とともに、最近では音楽イベントプロデューサーとしても活躍している。沢井箏曲院教授、榊記彌栄 OKOTO 教室主宰、アリスガーデンパフォーマンス広場事業 AHI プロデューサー。



KOTO ユニット・シャシャデン

< Koto Unit "Syasyaten" / 箏・十七弦 >

榊記彌栄の指導のもとに結成された箏演奏集団。NEWスタイルの演奏を目指す。2017年げんみん文化祭ひろしま '17 邦楽部門・最優秀賞 受賞、2018年11月大イノコ祭りで演奏、第33回国民文化祭・おおいだ2018・邦楽部門出演メンバー、草川啓介(2013年沢井箏曲院講師取得)、桑原由貴(2013年沢井箏曲院講師取得)、榊ことね(2016年沢井箏曲院講師取得)

- Performers
Kimie SAKAKI / Koto(japanese zither)
Ikkan FUKUHARA/ Shinobue(Japanese transverse bamboo flute)
Tamaho MIYAKE/ Improvisation
Yoshio KOBAYASHI/ Synthesizer
Norie Ito/Clarinet
Akihiro NOMURA /Keyboard
Fumino Takeuchi /Erhu,Fiddle
Koto Unit "Syasyaten" / Koto(japanese zither)

Musical Ceremony for Hiroshima Lantern Floating 6th August

